

化学療法計画書

ID							
氏名							
生年月日							
実施部署			発行日				
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50	Ccr (mL/min)	50.0

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	非小細胞肺癌
治療法	【術前】オプジーボ+パクリタキセル+カルボプラチン併用療法

	1	2	3
抗癌剤・商品名	オプジーボ	パクリタキセル	カルボプラチン
規格	240mg/24mL	30mg/5mL 100mg/16.7mL	50mg/5mL 150mg/150mL 450mg/45mL
一般名	ニボルマブ	パクリタキセル	カルボプラチン
一日投与量(規定)	360mg/body	200mg/m ²	AUC*5
患者情報から算出した一日投与量	360 mg	300.22 mg	375 mg
実際の投与量	360 mg	300 mg	375 mg
	360 mg	199.9 mg/m²	AUC*5
投与日	day1		
1クール期間	21日間		
予定クール数			
検査スケジュール	原則的に投与日にICI施行前セット 検査データに応じて随時検査実施		

適応基準	切除可能な非小細胞肺癌における術前補助化学療法
推奨経口剤	○このレジメンは高度催吐性リスク群相当です。 ※アロカリス+5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 デカドロン: 投与2,3,4,5日目: 8mg/日 必要に応じてオランザピン5mg/日はオプションとして使用可
禁忌	1.本剤又はポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤(例えばシクロスポリン注射液等)、他の白金を含む薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者 2.重篤な骨髄抑制のある患者 3.感染症を合併している患者 4.妊婦又は妊娠している可能性のある女性 5.次の薬剤を投与中の患者: ジスルフィラム、シアナミド、プロカルバジン塩酸塩
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm ³ 未満、血小板数: 50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●オプジーボ</p> <p>重大 1.間質性肺疾患 2.重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症 3.大腸炎、小腸炎、重度の下痢 4.1型糖尿病 5.重篤な血液障害 6.劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎 7.甲状腺機能障害 8.下垂体機能障害 9.神経障害 10.腎障害 11.副腎障害 12.脳炎 13.重度の皮膚障害 14.静脈血栓塞栓症 15. Infusion reaction 16.血球貪食症候群 17.結核 18.肺炎</p> <p>その他 (5%以上) 貧血、好中球減少症、血小板減少症、白血球減少症、下痢、悪心、嘔吐、便秘、口内炎、腹痛、疲労、発熱、無力症、食欲減退、高リパーゼ血症、高アミラーゼ血症、関節痛、筋肉痛、味覚異常、頭痛、そう痒症、発疹、丘疹性皮疹、脱毛症、高血圧</p> <p>●パクリタキセル</p> <p>重大 1.ショック、アナフィラキシー様症状 2.白血球減少等の骨髄抑制 3.末梢神経障害、麻痺 4.間質性肺炎、肺線維症 5.急性呼吸窮迫症候群 6.心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害、肺塞栓、血栓性静脈炎、脳卒中、肺水腫 7.難聴、耳鳴 8.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 9.重篤な腸炎 10.腸管閉塞、腸管麻痺 11.肝機能障害、黄疸 12.肺炎 13.急性腎障害 14.中毒性表皮壊死融解症(TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群) 15.播種性血管内凝固症候群(DIC) 16.腫瘍崩壊症候群 17.白質脳症</p> <p>その他 (20%以上または頻度不明) 悪心・嘔吐、食道炎、粘膜炎、腹水、腸間膜血栓症、脱毛、斑状丘疹性皮疹、強皮症様変化、亜急性皮膚エリテマトーデス、暗点、黄斑浮腫、関節痛、筋肉痛、筋力低下、血栓症 (5~20%) 発疹、低血圧、下痢、食欲不振、口内炎、便秘、AST上昇、Al-P上昇、LDH上昇、ALT上昇、電解質異常、BUN上昇、呼吸困難、無力症、腹痛、倦怠感、頭痛、骨痛、背部痛、発熱、潮紅</p> <p>●カルボプラチン</p> <p>重大 1.白血球減少等の骨髄抑制 2.ショック、アナフィラキシー 3.間質性肺炎 4.急性腎障害、ファンコニー症候群 5.肝不全、肝機能障害、黄疸 6.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 7.出血性腸炎、偽膜性大腸炎 8.痙攣性イレウス 9.脳梗塞、肺梗塞 10.血栓・塞栓症 11.心筋梗塞、うっ血性心不全 12.溶血性尿毒症症候群 13.急性呼吸窮迫症候群 14.播種性血管内凝固症候群(DIC) 15.急性肺炎 16.難聴 17.白質脳症 18.腫瘍崩壊症候群</p> <p>その他 (10%以上または頻度不明) 悪心・嘔吐、食欲不振、尋麻疹、ALT上昇、脱水、全身倦怠感、無力症、尿酸上昇、悪寒、脱水、体重減少、アルブミン低下、呼吸困難 (1~10%未満) 下痢、口内炎、腹痛、便秘、血尿、蛋白尿、発疹、末梢神経障害、頭痛、AST上昇、Al-P上昇、ビリルビン上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、血清ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、マグネシウム等の異常、発熱、浮腫</p>
備考	

オブジーボ+パクリタキセル+カルボプラチン併用療法 観察記録

所要時間: 3時間30分

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	オブジーボ (mg) 一般名(ニボルマブ)	パクリタキセル (mg) 一般名(パクリタキセル)		
	カルボプラチン (mg) 一般名(カルボプラチン)			
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食 250mL		3時間30分かけて点滴【71mL/hr】	
		生食100mL+オブジーボ	30分かけて点滴【 200 mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用	
		生食 100mL +パロ/セトロン1V +ポララミン1A +ファモチジン1A +デカドロン 3 A	30分かけて点滴【240mL/hr】	
		5%ブドウ糖250mL +パクリタキセル	1時間かけて点滴【 250 mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用	
		5%ブドウ糖 250mL +カルボプラチン	1時間かけて点滴【 250 mL/h】	
本体終了後抜去				